

**(公財)日教弘教育実践研究論文募集事業**  
**日教弘広島支部 教育実践研究論文 募集要項**

本事業は、広島県内の教育関係者が日々行っている教育実践の優れた成果の報告の場として、教育実践研究論文を募集する事業です。令和6年度は、下記要領のとおり実施します。

**1 主 催** 公益財団法人 日本教育公務員弘済会 広島支部

**2 後 援** 文部科学省 広島県教育委員会（予定） 広島市教育委員会（予定）

**3 募集要件**

(1) 募集要件

○ 未発表の論文であること。

公的機関、研究会、市販の図書・教育誌等にすでに発表したもの及び他団体に応募（推薦含む）済みのものは対象外とします。（当会提出後に発表・応募等したのも対象外）

ただし、新たな内容に主軸を置いているものであれば応募可とします。（内容に差異がないもの、前段である研究・活動に紙幅を割いて新たな内容を数行追加したり項立ての順番を変更したりだけのものは対象外）また、研究紀要のみの応募は認められません。

○ 日教弘広島支部の論文募集において過去3年以内（2022～2023年度）に受賞していないこと。「学校研究助成」に申請した学校は、同じ年度の教育実践研究論文の「学校部門」には応募できません。ただし、学校研究の成果をさらに深めたものを翌年度の教育実践研究論文に応募することはできます。

○ 要旨、論文の様式に不備がないこと。

○ 論文において、参考並びに引用した箇所、及び文献を明記すること。

(2) 募集対象

① 学校部門

広島県内の国・公・私立の幼稚園・各学校及び教育機関等並びにそこに勤務する教育関係者で組織する教育研究団体

※ 学校で応募する場合は校長が、他の教育機関等から応募する場合は機関の所属長・代表者が応募者となります。

② 個人部門

上記の学校や教育機関等に勤務する教育関係者個人・研究グループ

※「教育関係者」とは、広島県各市町等に設置された国・公・私立の学校，その他の教育機関に勤務する教職員及びこれに準ずる者としてします。

※ 勤務先の園長・校長の了承をあらかじめ得てください。

(3) 募集期間

令和6（2024）年7月1日（月）～令和6（2024）年8月30日（金）

(4) スケジュール

令和6年 8月30日 申請書提出締切

令和6年 9月下旬以降 審査及び選考の過程（審査委員会・選考委員会・幹事会）を経て，各賞を決定します。

令和6年11月20日頃 決定通知を各応募者に送ります。

令和6年11月23日（祝）表彰式（最優秀・優秀・優良賞）を行います。

令和6年11月30日頃 奨励賞の賞金を指定の口座へ振り込みます。

令和6年12月中旬以降 奨励賞の表彰を各学校で行います。

(5) 応募方法

① 申請書の作成・提出

ア 当支部ホームページを開き，「日教弘広島支部 教育実践研究論文 申請書（様式1）」をダウンロードしてください。

イ 申請書に必要事項を記入してください。

ウ 印刷・捺印の上，様式に則って作成した論文（A4判縦2段組4枚，参考並びに引用した文献の部分を含む）とともに当支部へ郵送にて送付してください。

② 締切

締切は，令和6（2024）年8月30日（金）必着とします。

<個人情報の取り扱いについて>

○ 個人情報は，本事業に関わる目的にのみ使用し，他の目的には使用いたしません。

○ 各賞を受賞された学校名・個人名及び表彰式の模様を広報誌等で公表します。

## 4 賞 金

最優秀賞（各部門1編）：学校部門20万円 個人部門15万円

優秀賞（各部門2編）：学校部門15万円 個人部門10万円

優良賞（各部門3編）：学校部門10万円 個人部門 7万円

奨励賞（予算内で算定）

※各賞の該当数は応募編数により変わることがあります。

※応募要件を満たしていない場合，受賞の対象外となります。

## 5 選 考

### (1) 選考方法

審査委員会、選考委員会、幹事会の審査及び選考を経て、部門ごとに最優秀・優秀・優良・奨励賞を決定します。

結果は文書で各応募者に連絡します。(11月20日頃)

なお、受賞の理由、選考に関わる問い合わせには回答しません。

### (2) 選考基準

- ① 現代の教育課題を適切に取り上げられているか。
- ② 教育課程上適切に位置付けられ、授業の改善に資するものとなっているか。
- ③ 子どもの主体的な変容・発達の姿が見られるか。
- ④ 理論と実践が一体となった研究であるか。
- ⑤ その研究内容は価値が高く、他の学校でも活用できるか。
- ⑥ 論旨や意見は明確であるか。
- ⑦ 論文の展開や文章の構成は筋道立っているか。

## 6 研究集録の刊行

最優秀賞・優秀賞・優良賞の論文は、当支部が発刊する「教育実践研究論文集No.23」にまとめて刊行します。また、県内の各学校に謹呈し、研究の紹介に努めます。

奨励賞該当論文については、「論文の研究主題・執筆者の名前・勤務校」を掲載します。応募された論文の著作権は広島支部に所属します。

## 7 日教弘教育賞への推薦

最優秀賞2編、優秀賞1編を日教弘教育賞(日教弘本部)に推薦します。

ただし、過去5年以内(2020~2023年度)に推薦を受けた学校・団体・個人等は部門を問わず除きます。

## 8 その他・注意事項

- (1) 提出された書類等は返却しません。
- (2) 論文として他の研究機関のホームページや広報誌において発表する場合は、公益財団法人日本教育公務員弘済会広島支部の教育実践研究論文に応募したことを明記してください。

## 9 問い合わせ先

公益財団法人日本教育公務員弘済会広島支部 担当 庄野・田坂

T E L : 082-264-5424 F A X : 082-264-0741

E - M A I L : hiroshimakyo@titan.ocn.ne.jp